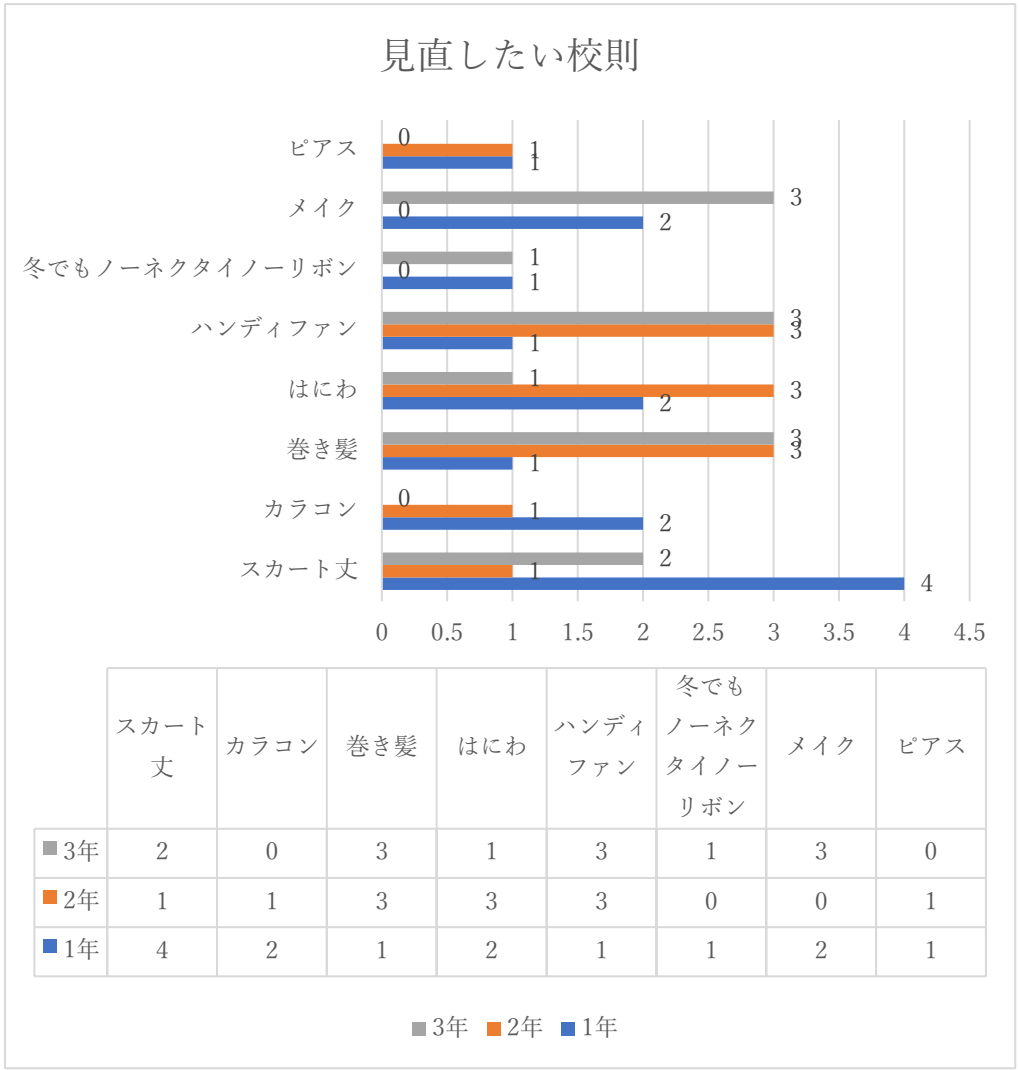


第2回校風委員 5月30日(火) ランチミーティング

“校則見直し”についての動画視聴をしながら、昼食をとり、幾分リラックスした雰囲気アンケート結果をフィードバックしました。そこから課題を絞り、後半のグループワークでは、それぞれが見直したい項目に学年カラーのシールを貼ることで、課題意識を可視化し、学年を超えて話し合いをすることで見直したい校則について焦点化しました。

<課題の選定> *はにわ=スカートの下に体操服のズボンをはくこと



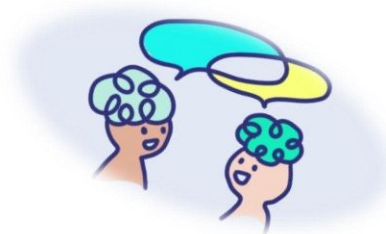
第3回校風委員 7月4日(火) ランチミーティング

校風委員は **S**chool **C**ulture **C**ommittee の頭文字をとって S.C.C、また自分たちの学校をジブンゴトとして考え、よりよい形を探究・模索する研究所としての働きを意識し、「SCC.Lab」、ランチミーティングやイベント等の活動を「S.C.C. meet」、その報告や記録の校風だよりを「SCC アーカイブ」としました。

また、次回7月4日の先生方とのワールドカフェでの対話の予習として“対話について”の動画を視聴し、会話や議論との違いや、対話で大事なことを皆で学びました。対話というと、「話」という文字が入っているため「話す」ことがメインだと思われがちですが、実は相手（自分とは異なる意見）を「聞く」ということが大切だということに気づかされました。

S.C.Cの対話では、相手を論破したり、白黒つけたりする“対決”ではなく、私 (I) とあなた (You) で私たち (We) の新しい価値に気づくことができると考えています。

会 話	対 話	議 論
テーマの決まりがない	テーマを深掘りする	テーマが明確
自由に話す	対等に話す	声が大きいと有利
結論がない	集合知へ導く	結論を出す
情報を交換する	違いを探求する	違いがあれば攻める
考え方は変わらない	考え方が変わっていく	想像の枠を越えない
気楽に過ごせる	だんだん楽しくなる	気まずい雰囲気になる



<https://dialogue-learning.net/2022/02/12/dialogue/>

★次回 S.C.Cmeet 予告 7月14日(金) 15:00-15:45 in 視聴覚 「伏見の今!リアルレビュー#ハンディファン」

先生方と“えんたくん”(対話の場を変化させる魔法の道具)を使って、ワールドカフェスタイル(図1)で、ハンディファンの使用についての対話をします!新しい試みにわくわく!しています。

↓えんたくん・・・1枚の段ボールがファシリテーションと対話と世界を変える!

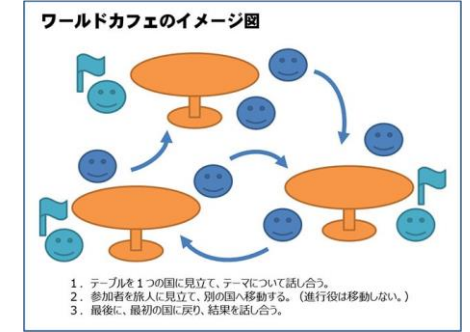


図 <https://gnv-jg.d1-law.com/article/20160825/6546/print/>